

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者に対する人権を尊重するための、職員研修が取り組めていない。	職員が本人の意向を尊重して寄り添った介護を行い、利用者がより良い生活が送れるよう支援する。	①全職員に対し内部外部の人権研修を実施する。 ②接遇の内部研修を行う。 ③全職員に一年間の目標を設定してもらい、半年後に実施状況のヒヤリングを行い、一年後に評価を行う。	12ヶ月
2	35	法人としての重度化や終末期の指針はあるがグループホームとして明文化されたものがない。	利用者の状態変化に対する利用者と家族の不安を取り除けるよう、支援する。	①重度化と終末期に対する指針の作成 ②全職員に対する重度化に関する研修の実施	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。